

製品安全データシート

会社情報 会社名 : 北三株式会社
住所 : 〒136-0082 東京都江東区新木場 1-7-6
担当部門 : ワトコ課
電話番号 : 03(3521)2111
FAX 番号 : 03(3521)6644
緊急連絡先 : 担当部門に同じ
作成者 : 中央研究所 三俣 寛
担当者 : ワトコ課 白井幸喜
作成 : 2007年12月05日

1. 製品名: WATCO Realrex ワトコリアレックス

2. 組成、成分情報

溶剤なしワックス混合天然オイル

	<u>成分名</u>	<u>CAS 番号</u>	<u>Wt%</u>	<u>記号</u>	<u>分類</u>
植物油脂	ヒマワリ油	8001-21-6	> 95%		
	ベニバナ油	8001-23-8			
	桐油	8001-20-5			
ワックス	カルナバ	8015-86-9	< 5%		

3. 危険有害性

: 現行の法制において健康や環境有害性の分類となされていない。

4. 応急処置

- 4.1 諸注意 : 気分がすぐれない場合は、医師の診断を仰ぐ。付着した衣服を脱ぎ水及び石鹼で洗濯するまで着用してはならない。
- 4.2 吸い込んだ場合 : 新鮮な空気のある場所に移動し安静にする。後に医師の手当てを受ける。
- 4.3 目に入った場合 : 清浄な多量の水で洗い、速やかに医師の診断を仰ぐこと。
- 4.4 肌に接触した場合 : 適切な洗浄剤を使用して洗い落とす。溶剤、シンナーは使用しない。
- 4.5 飲み込んだ場合 : 水で口をすすぐ。無理に嘔吐しようとしてはならない。牛乳を飲み、速やかに医師の診察を仰ぐこと。

5. 火災時の措置

- 5.1 消火剤 : 炭酸ガス、泡、粉末（乾燥化学物質）、乾燥砂。
- 5.2 不適切な処置 : 噴射水を消化に用いない。
- 5.3 爆発時の危険な発生源 : 煙、一酸化炭素
- 5.4 消火時の防護措置 : 防護服、酸素マスク。

6. 漏出時の措置

- 6.1 個々の処置 : 着火源となるものはすべて取り除き、十分な換気を確認する。適切な防護服、防護手袋、や防護ゴーグル等を着用する。
- 6.2 環境への予防策 : 水路や排水溝に流出しないようにする。
- 6.3 除去方法 : 流出物は砂や土に吸収させ、適した容器に移す。
- 6.4 諸注意 : 蒸気を吸い込まないようにする。
-

7. 取扱・保管上の注意

- 7.1 取扱 : 肌や目に接触しないように注意する。適した防護服、防護手袋や防護眼鏡を着用すること。蒸気を吸いこまないようにする。換気のよい場所でのみ使用すること。
- 7.2 保管 : 密封容器に入れ、低湿で換気状態の良い場所に保管する。火気や着火源から遠ざけ、極端な寒暖の差がある場所を避ける。幼児の手の届かない場所に保管する。
-

8. 暴露防止措置

- 8.1 呼吸保護 : 換気状態の良い場所でのみ使用すること。蒸気を吸い込まないようにする。
- 8.2 手の保護 : 耐溶剤性の手袋を着用する。手袋を提供している会社の指図を仰ぐこと。
- 8.3 目の保護 : 防護眼鏡の着用が望ましい。
- 8.4 肌の保護 : 長袖の着用。付着した場合はただちに洗うこと。
-

9. 製品の物理・科学的性質

- 9.1 物質の状態 : 液状
- 9.2 臭気 : 油脂微香
- 9.3 色 : 淡黄色
- 9.4 沸点 / 範囲 : -
- 引火点 : > 250
- 自然発火温度 : -
- 酸化性 : -
- 比重 : 0.93
- 融点 : -
- 燃焼性(固体・気体) : -
- 爆発限界 : -
- 蒸気圧 : -
- 溶解性(水) : 不溶
- 溶剂量 : < 0.1%
-

10. 安定性及び反応性

- 10.1 回避すべき条件 : 着火源となるもの。
- 10.2 回避すべき物質 : 酸性、酸化作用の強いもの。
- 10.3 有害分解源 : CO、CO₂、煙。

11. 有害性情報

11.1 毒性：	LD50 経口	：	-
	LD50 経皮	：	-
	皮膚炎症	：	-
	過敏性	：	-
	吸引性	：	-
	露出限界	：	-

製品自体のデータはない。

この製品のデータは溶剤成分にのみ基いており、他の構成成分においても、CHIP 規制において有害物質と分類されている成分は含有しません。この溶剤は英国健康安全委員会 EH/40/95 規定では、有害とはされておらず、かつ 67/548/EEC や CHIP 規制においても発癌性物質とは分類されていない。ここで云う露出限界値は絶対値ではなく推奨値である。

この製品は、現今知りうる限り LD50 の評価が示すがごとく、通常の使用上において人体に危険を及ぼすものではない。

12. 環境影響情報

- :地下水や水源、排水システムに混入しないように取扱いに注意する。
 - :環境に悪影響を与えるものではない。
-

13. 廃棄上の注意

- 13.1 製品 :土や砂に吸収させ、地域の規制に従い焼却または埋め立て処分する。
 - 13.2 容器 :残留物は完全に乾燥させ、通常のゴミとして廃棄する。
-

14. 輸送上の注意

- :危険物質の輸送に関する国際規制に該当しない。
(陸上、鉄道、海上、航空運輸)
-

15. 規制情報

- 危険指標 :該当しない
 - 安全指標 : -
 - その他の情報 :特になし
 - 消 防 法 :指定可燃物 危険等級
 - 労働安全衛生法 :危険物(指定可燃物)
 - 化学物質管理促進法 (PRTR 法) :第 1 種 2 種特定化学物質、名称等を通知すべき物質なし
 - 建築基準法 :2007 年 4 月改定において規定された F 日塗工の自主管理登録済みである
-

16. その他の情報

オイルそのものは常温では発火することはありませんが、オイルを含んだウェス(布)等は、そのまま積み置いたり放置しますと自然発火する恐れがあります。重ならないように乾かして、お取扱いください。ウェス等を廃棄する際は十分に水に浸して生ゴミとして処理して下さい。ワックスは自然発火しませんが、安全の為にオイル同様に、ウェスを廃棄する際は水に浸して下さい。

当製品は、Timberex International 社(英国)が製造し、北三(株)が同社の輸入総代理店として日本に輸入しているものである。

記載事項の取扱い

製品安全データシートは危険有害な化学製品について、安全な取り扱いを確保する為の参考情報として取り扱う事業者提供されるものです。取り扱う事業者は、この資料を参考として自らの責任において、個々の取り扱いの実態に応じた適切な処置を講ずることが必要である事を理解した上で活用されるようお願い申し上げます。

依って、本データシートそのものは安全の保証ではありません。

引用文献

- ・ 07/11月/EECに基づいた英国ワトコ社のMSDS
- ・ (社)日本塗料工業会編「原材料物質データベース」
- ・ (社)日本芳香族工業会製品安全小委員会の作成「モデル製品安全データシート」
- ・ (社)日本塗料工業会製造責任法ガイドブック(塗料用)